

News Release
ニュースリリース

2013年9月25日

13-PE-0925-03

クラウド&タブレットによる新しい発電モニタリングシステム

見えるからわかる、わかるから楽しい!



【特長】

- ① エネテラス・パワーコンディショナの最大の特徴であるストリング単位の発電状況が細かく取得可能です
- ② ホーム画面は楽しい見える化にこだわり、タップ&スワイプの直感的操作で様々な情報が表示できます。
- ③ メンテナンス業者との情報共有で、発電トラブルや原因分析を協力サポートします。
- ④ 発電事業者様には効率の良い遠隔監視システムをカスタム開発でご提供します。
- ⑤ エネルギー情報以外にもPLR（個人生活録）をクラウド管理できます。

田淵電機株式会社（以下当社）は、国内パワーコンディショナのトップブランドとしてエネテラス・パワーコンディショナを国内住宅用太陽光発電では累計設置容量2.5GWを達成しています。その最大の特長であるマルチストリング方式での発電量の状況を「見える化」できる、新しいモニタリングシステムを開発しました。エネルギー発電量の把握だけではなく、様々な楽しい機能を盛り込みました。製品・サンプルについては、10月1日より開催されるシーテック・ジャパン 2013（幕張メッセ）にて展示・発表いたします。

【主な仕様】「見えテラス」システム

機器の構成		
①	送受信機	パワーコンディショナとWiFi機器との通信
②	ホームデータセンター	Android/専用タブレット（屋内専用）

*エネテラスパワーコンディショナ専用システム

【問合せ先】

田淵電機株式会社 経営企画部（広報）井上・本多 TEL06-4807-3774、FAX06-4807-3539

<http://www.zbr.co.jp>, E-mail: ir@zbr.co.jp